

資料編2 自転車ネットワークの検討

1 ネットワーク候補路線の選定

検討項目①

地域内における自転車利用の主要路線としての役割を担う、公共交通施設、学校、地域の核となる商業施設及びスポーツ関連施設等の大規模集客施設、主な居住地区等を結ぶ路線

「水戸市第6次総合計画」では、交通結節点の赤塚駅及び内原駅の周辺地区、並びに歴史的資源や一定の商業集積がある下市地区を周辺地区の核となる地域生活拠点と位置付け、都市核である中心市街地及びこれら地域生活拠点を中心とした既成市街地において、快適な歩行者空間や自転車走行空間の確保を進めることとしています。

また、「水戸市立地適正化計画」においても、水戸駅周辺中心市街地を中心拠点に、赤塚駅及び内原駅の周辺地区、並びに下市地区等を生活拠点に位置付け、医療をはじめ、福祉や商業等の都市機能の誘導・集約を目指し、これらの各種サービスの効率的な提供を図る都市機能誘導区域として設定しています。このため、上位・関連計画との整合を図り、都市核をはじめ、赤塚駅及び内原駅周辺地区、並びに下市地区において幹線道路等の主要な路線を選定するものです。

表1 拠点地区と選定した幹線道路

拠点地区	選定した幹線道路
都市核	国道50号、国道118号、幹線市道1号線、幹線市道2号線、幹線市道4号線、幹線市道39号線
赤塚駅周辺	県道赤塚馬口労線、幹線市道21号線、幹線市道23号線、幹線市道24号線、幹線市道26号線、幹線市道37号線
内原駅周辺	市道内原8-0050号線
下市	国道51号、県道長岡水戸線、県道中石崎水戸線、市道浜田171号線
拠点間の結節	国道50号バイパス



図1 水戸市の都市空間整備計画イメージ図

(資料：「水戸市第6次総合計画」)



検討項目②

自転車と歩行者の錯綜や自転車関連の事故が多い路線の安全性を向上させるため、自転車通行空間を確保する路線

第1章で整理したとおり、本市では自転車が関係する交通事故への対策が課題となっており、自転車事故が多い路線を選定するものです。

2012(平成24)年から2014(平成26)年にかけて、3年間の自転車交通事故が多数もしくは特定の箇所で集中して発生している路線を抽出します。信号交差点間で3件以上の自転車事故が発生している箇所を「事故が多い箇所」、2件の自転車事故が発生している箇所を「事故がやや多い箇所」と位置付け、事故形態を踏まえた上で路線を選定し、自転車通行空間を整備することで安全性の向上を図ります。



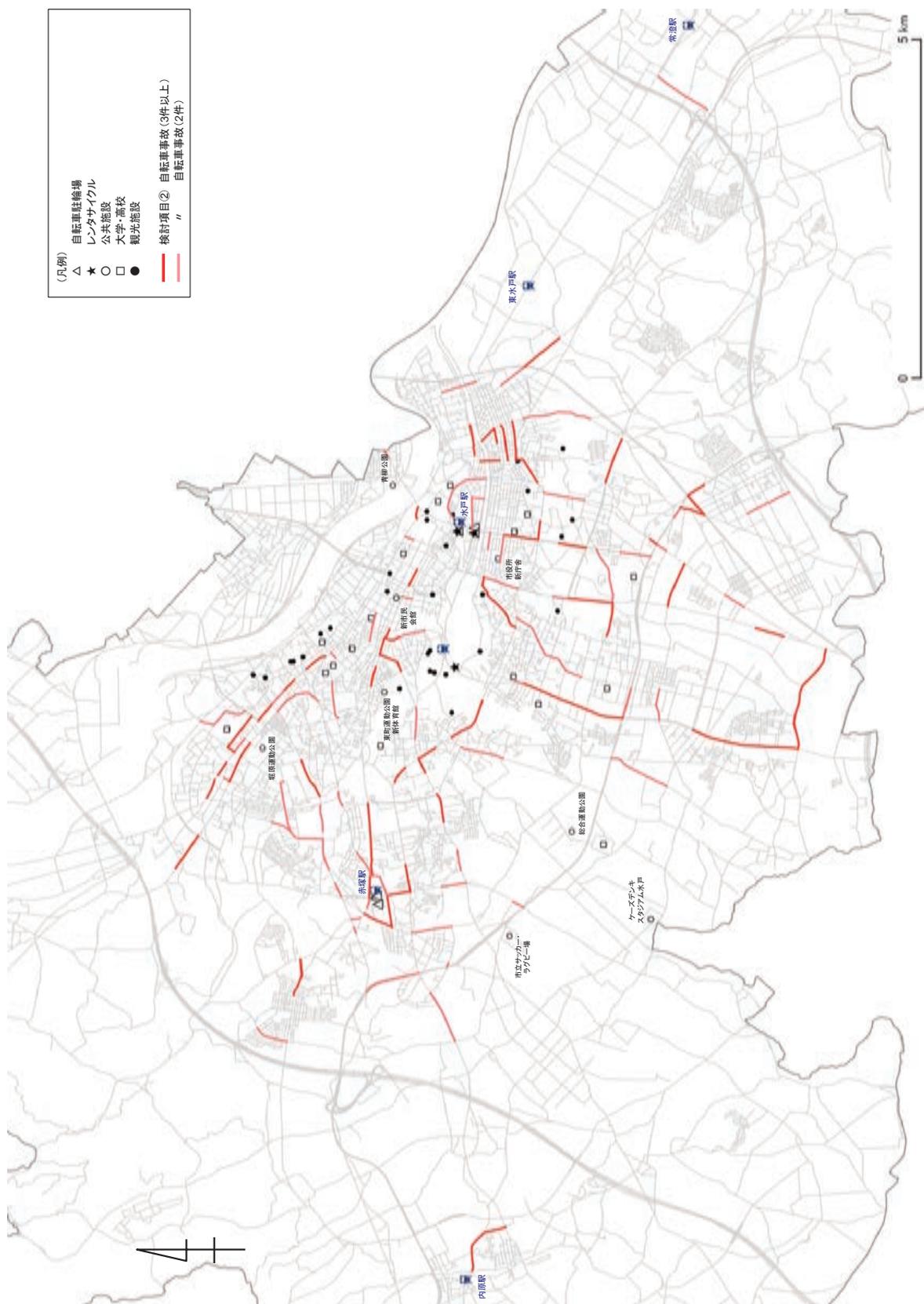


図3 検討項目②で選定したネットワーク候補路線

(資料：(公財) 交通事故総合分析センター統計資料 (H24-H26) より作成)



検討項目③

自転車通学路の対象路線

本市の特性として、多くの高校生や大学生が、水戸駅及び赤塚駅からの2次交通に自転車を利用して通学していることが挙げられます。「水戸市自転車等駐車場の定期利用学校別内訳(平成27年)」から「図4」に示すようなネットワーク間で、自転車の通学利用が多いと推定されるため、対応する主要道路をネットワーク候補路線に選定します。なお、中学生の自転車通学路については、個別に対策を行います。

表2 水戸市自転車等駐車場の定期利用学校別内訳(平成27年)

水戸市自転車等駐車場	収容台数	定期利用の主な学生利用者数
①水戸駅北口地下自転車等駐車場	1,130台	・茨城大学：71人 ・茨城高校：226人 ・水戸商業高校：314人 ・常磐大学高校：131人 ・水戸女子高校：16人 計758人
②水戸駅南口東棟自転車等駐車場	1,608台	・水戸工業高校：392人 計392人
③水戸駅南口西棟自転車等駐車場	1,972台	・緑岡高校：337人 ・水戸葵陵高校：298人 ・水戸啓明高校：296人 ・水戸桜ノ牧高校：166人 計1,097人
④赤塚駅北口自転車等駐車場	588台	・茨城大学：165人 計165人
⑤赤塚駅南口自転車等駐車場	636台	・常磐大学：57人 ・水戸桜ノ牧高校：302人 計359人
⑥赤塚駅南口第2自転車等駐車場	100台	定期利用はなし

(資料：水戸市)

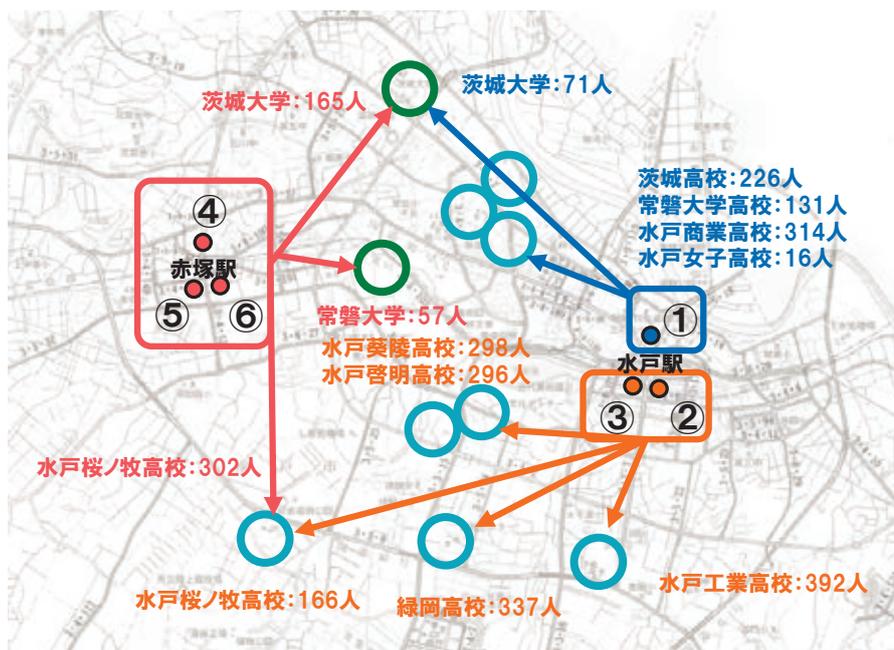


図4 通学利用が多いと推定されるネットワーク



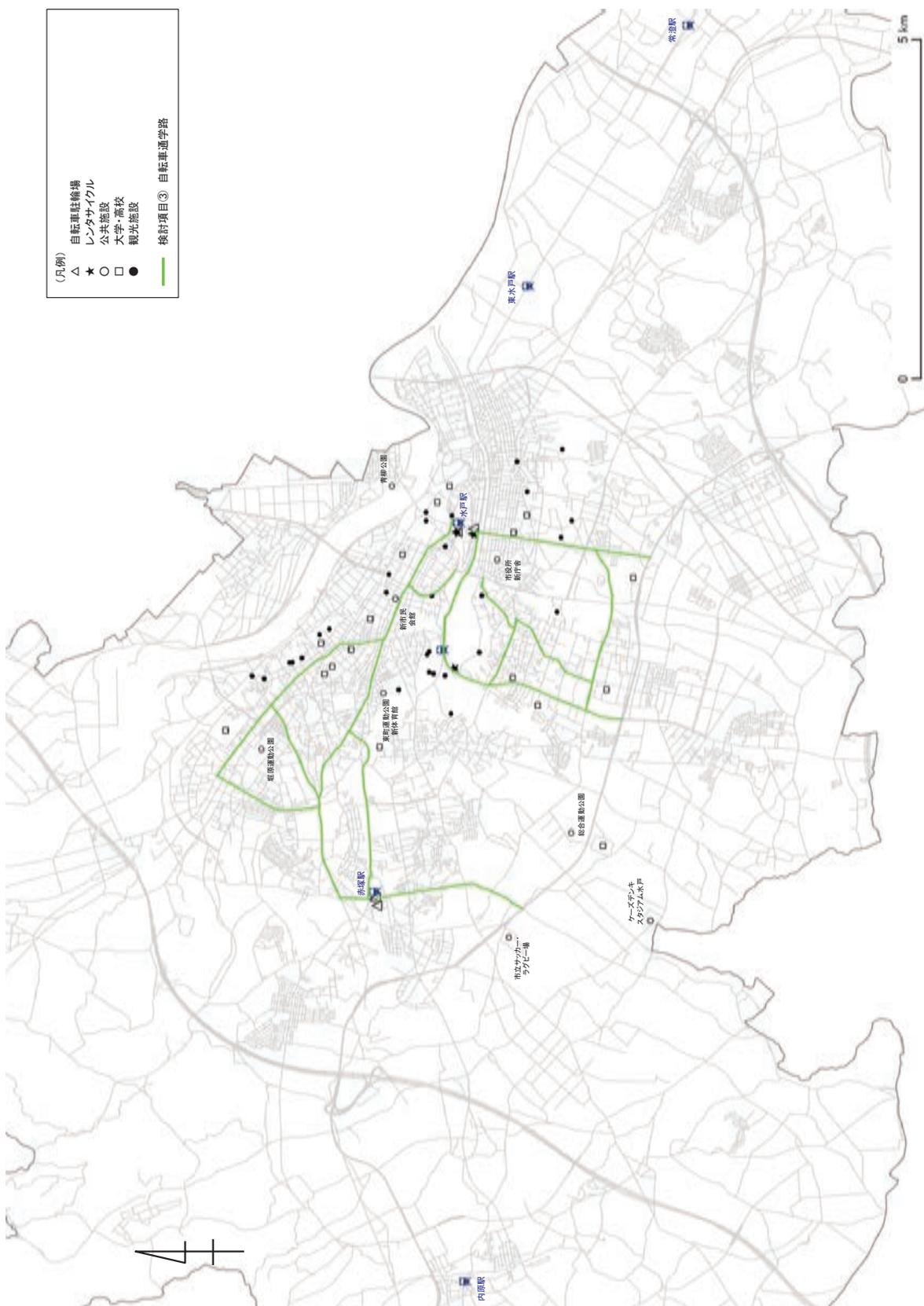


図5 検討項目③の選定したネットワーク候補路線



検討項目④

地域の課題やニーズに応じて自転車の利用を促進する路線

「水戸市第6次総合計画」では、まちなか交通体系の確立に資する自転車走行空間の形成が位置付けられており、自転車には、まちなかのにぎわいを支援し、回遊性を向上させる役割が期待されています。

まちなかには、偕楽園や弘道館をはじめとする観光施設や水戸芸術館などが立地しており、新たな市民会館の建設も予定されています。これら魅力資源の回遊性の向上を図り、まちなかのにぎわい創出に資する自転車通行空間の整備に重点的に取り組みます。

また、自転車には、路線バス等の公共交通網を補完する交通手段としての役割も期待されていることから、「水戸市公共交通基本計画」に定められている交通結節点も考慮した上でネットワーク候補路線を検討することとします。

水戸駅周辺（上市・駅南地区）及び下市地区は、観光や買い物での自転車の利用ニーズが非常に高い地区です。また、赤塚駅や内原駅の周辺は通学利用に加え、買い物利用のニーズが高い地区です。このことから、ニーズが高いと考えられる地域を面的に選定し、その中からネットワーク候補路線を抽出します。

さらに、市道自転車道1号線（桜川サイクリングロード）及び千波湖園路は、すでに市民や観光客にサイクリングルートとして親しまれている一方で、歩行者と自転車が交錯して通行している状況があります。通行方法の適正化により安全性と快適性を確保し、観光における回遊性の強化を図るため、ネットワーク候補路線に選定します。

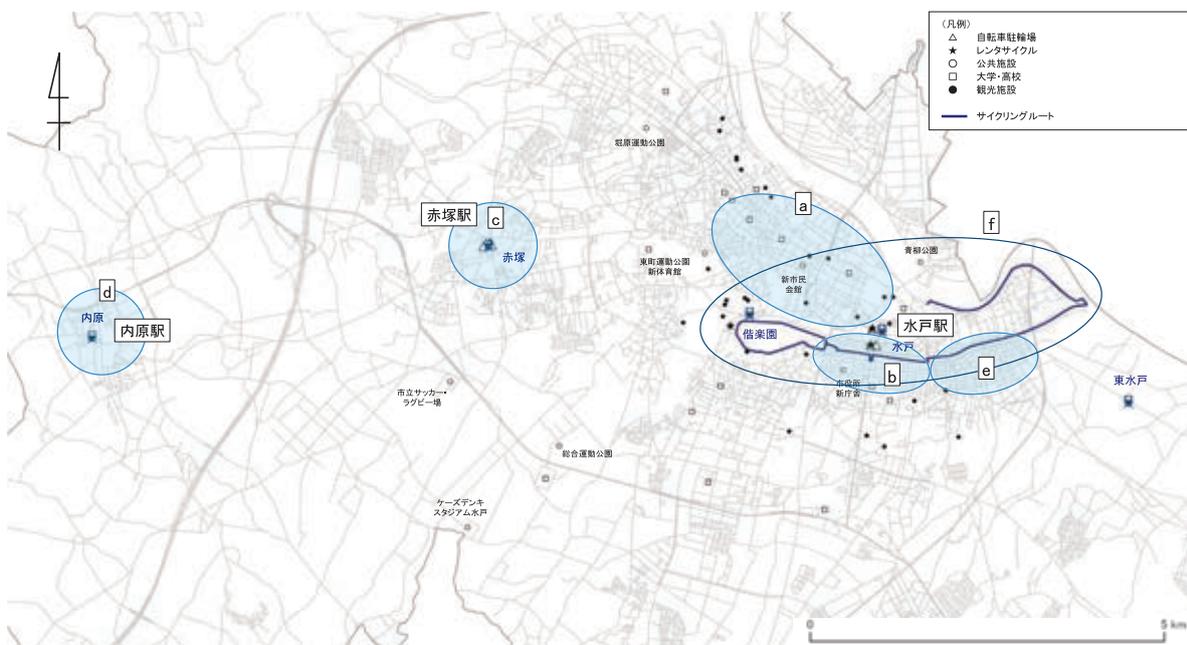


図6 検討項目④の選定地域



a 水戸駅周辺（上市地区）（通学支援，買い物支援，観光支援）

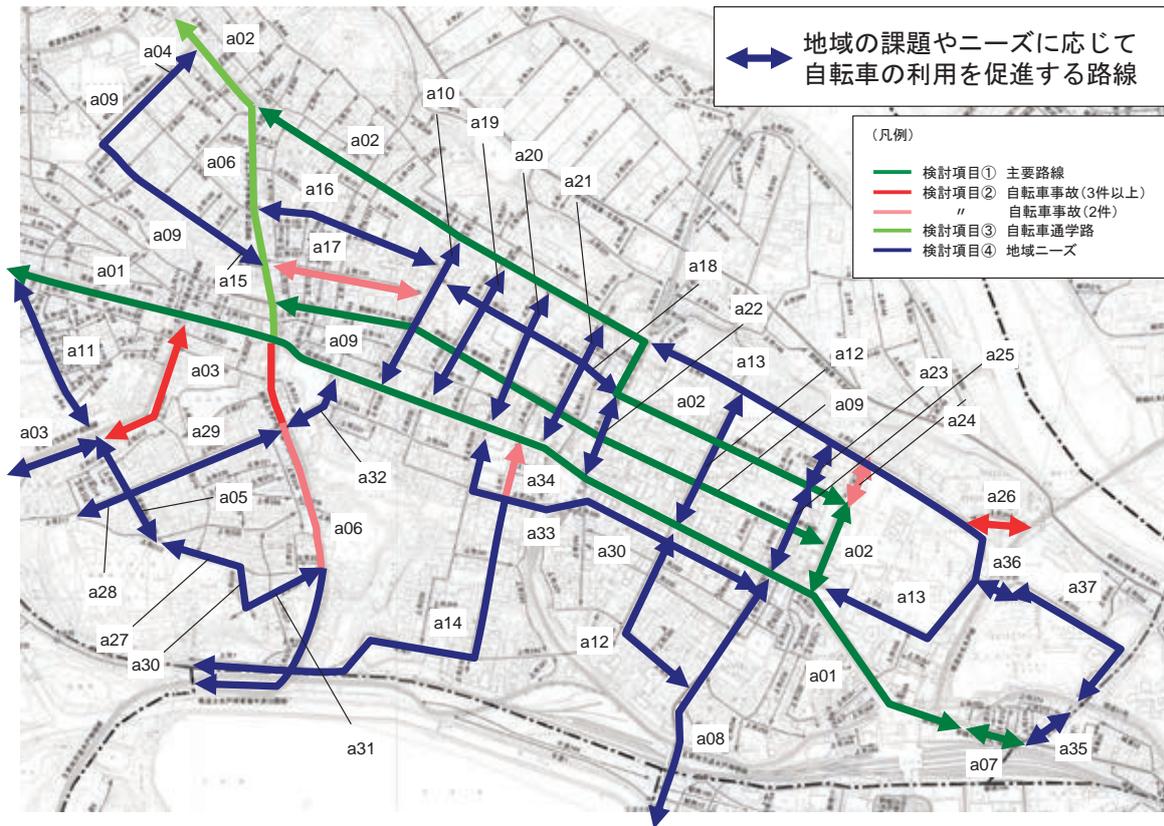


図 8 a 水戸駅周辺地域（上市地区）のネットワーク候補路線

表 3 a 水戸駅周辺地域（上市地区）のネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名	延長(km)
国土交通省	国道(国管理)	a01 国道50号	2.76
茨城県	国道(県管理)	a02 国道118号	2.34
	主要地方道	a03 水戸岩間線	1.00
	県道	a04 赤塚馬口労線	0.11
		a05 常盤公園線	0.31
		a06 上水戸停車場千波公園線	1.80
		水戸市	市道
		a08 幹線3号線	0.52
		a09 幹線4号線	2.27
		a10 上市3号線	0.44
		a11 上市4号線	0.49
		a12 上市5号線	0.90
		a13 上市6号線	1.61
		a14 上市7号線	1.36
		a15 上市115号線	0.05
		a16 上市118号線	0.51
		a17 上市119号線	0.42
		a18 上市187号線	0.56
		a19 上市188号線	0.41
		a20 上市189号線	0.38
		a21 上市196号線	0.35
		a22 上市198号線	0.23
		a23 上市200号線	0.13
		a24 上市201号線	0.12
		a25 上市202号線	0.24
		a26 上市204号線	0.17
		a27 上市213号線	0.23
		a28 上市217号線	0.14
		a29 上市218号線	0.44
		a30 上市228号線	0.11
		a31 上市229号線	0.23
		a32 上市234号線	0.19
		a33 上市238号線	0.78
		a34 上市239号線	0.15
		a35 上市247号線	0.16
		a36 上市352号線	0.05
		a37 上市353号線(大手門区間含む)	0.58
国土交通省			2.76
茨城県			5.56
水戸市			14.36
計			22.68



b 水戸駅周辺（駅南地区）（通学支援，観光支援）

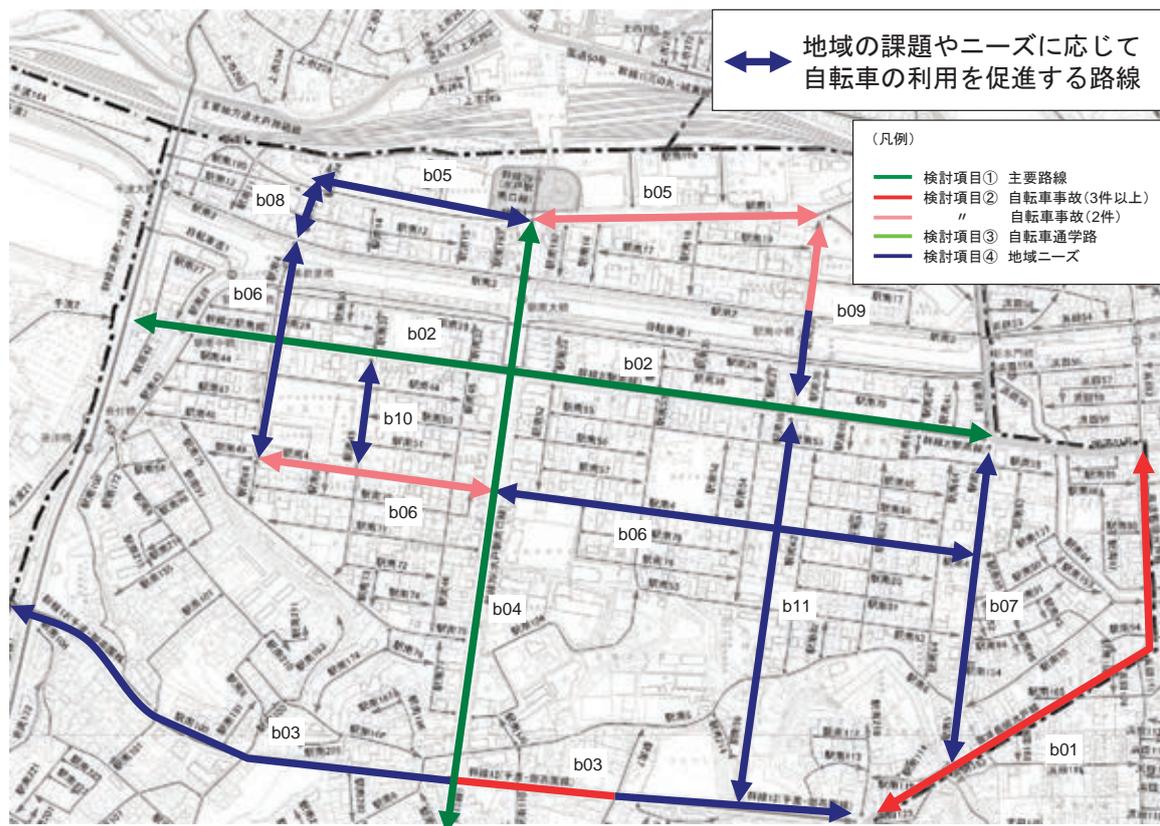


図9 b 水戸駅周辺地域（駅南地区）のネットワーク候補路線

表4 b 水戸駅周辺地域（駅南地区）のネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名	延長(km)
茨城県	県道	b01 長岡水戸線	0.90
水戸市	市道	b02 幹線2号線	1.47
		b03 幹線12号線	1.49
		b04 幹線39号線	0.95
		b05 駅南1号線	0.86
		b06 駅南4号線	1.59
		b07 駅南5号線	0.56
		b08 駅南13号線	0.09
		b09 駅南20号線	0.33
		b10 駅南45号線	0.20
		b11 駅南59号線	0.69
		茨城県	
水戸市			8.23
計			9.13



c 赤塚駅周辺（通学支援，買い物支援）

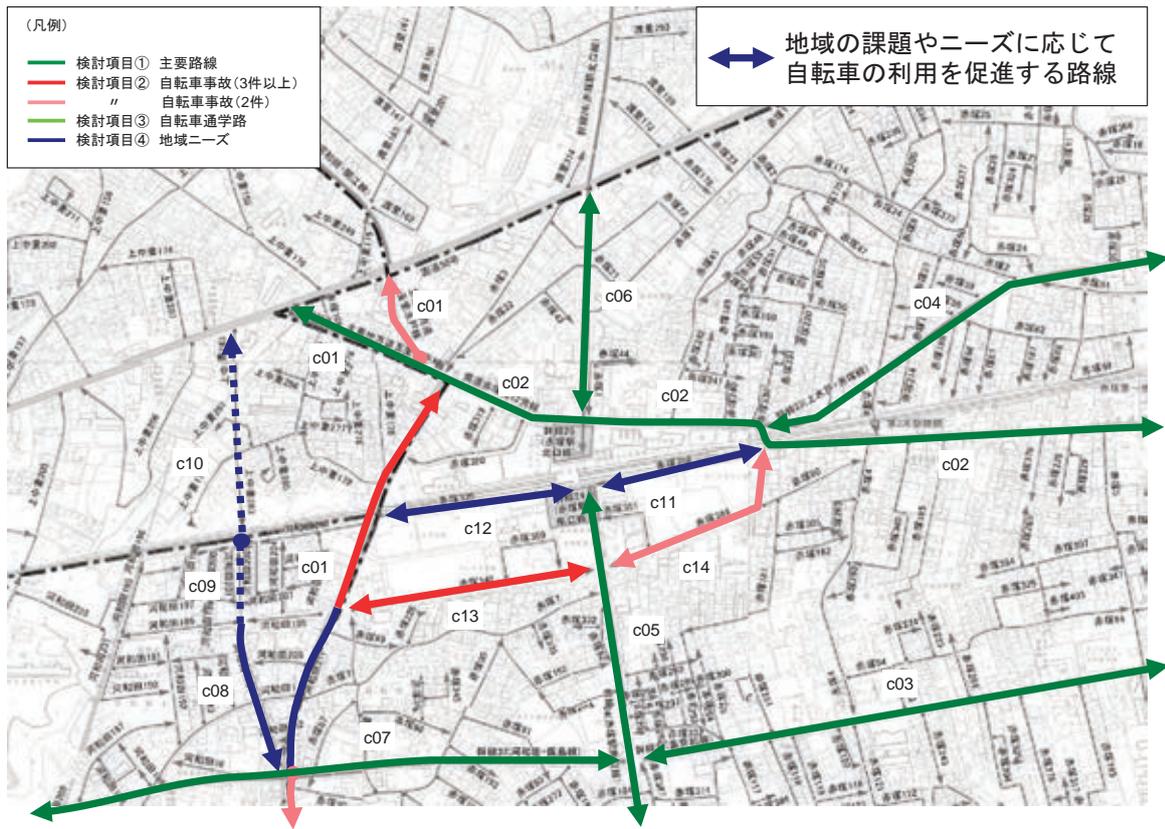


図 10 c 赤塚駅周辺地域のネットワーク候補路線

表 5 c 赤塚駅周辺地域のネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名	延長(km)
茨城県	主要地方道	c01 玉里水戸線	1.22
	県道	c02 赤塚馬口労線	1.71
水戸市	市道	c03 幹線21号線	1.32
		c04 幹線23号線	1.14
		c05 幹線24号線	0.51
		c06 幹線26号線	0.41
		c07 幹線37号線	1.20
		c08 河和田180号線	0.20
		c09 河和田180号線(事業中)	0.15
		c10 上中妻283号線(事業中)	0.36
		c11 赤塚338号線	0.31
		c12 赤塚339号線	0.36
		c13 赤塚342号線	0.47
		c14 赤塚384号線	0.39
茨城県			2.93
水戸市			6.82
計			9.75



d 内原駅周辺（通学支援，買い物支援）

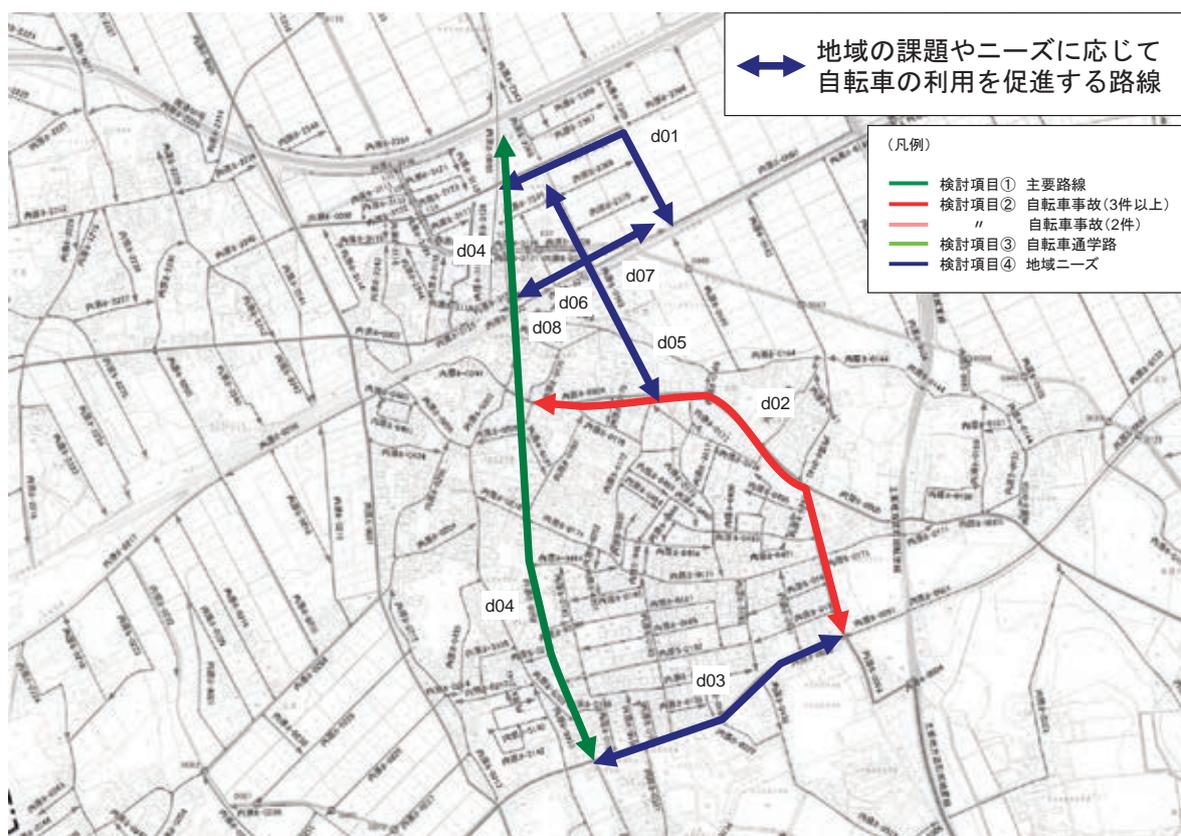


図 11 d 内原駅周辺地域のネットワーク候補路線

表 6 d 内原駅周辺地域のネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名	延長(km)
水戸市	市道	d01 内原6-0002号線	0.48
		d02 内原6-0004号線	0.95
		d03 内原7-0058号線	0.56
		d04 内原8-0050号線	1.32
		d05 内原8-0163号線	0.52
		d06 内原8-2372号線	0.05
		d07 内原8-2374号線	0.20
		d08 内原8-3133号線	0.10
水戸市			4.18
計			4.18



e 下市周辺（観光支援，買い物支援）

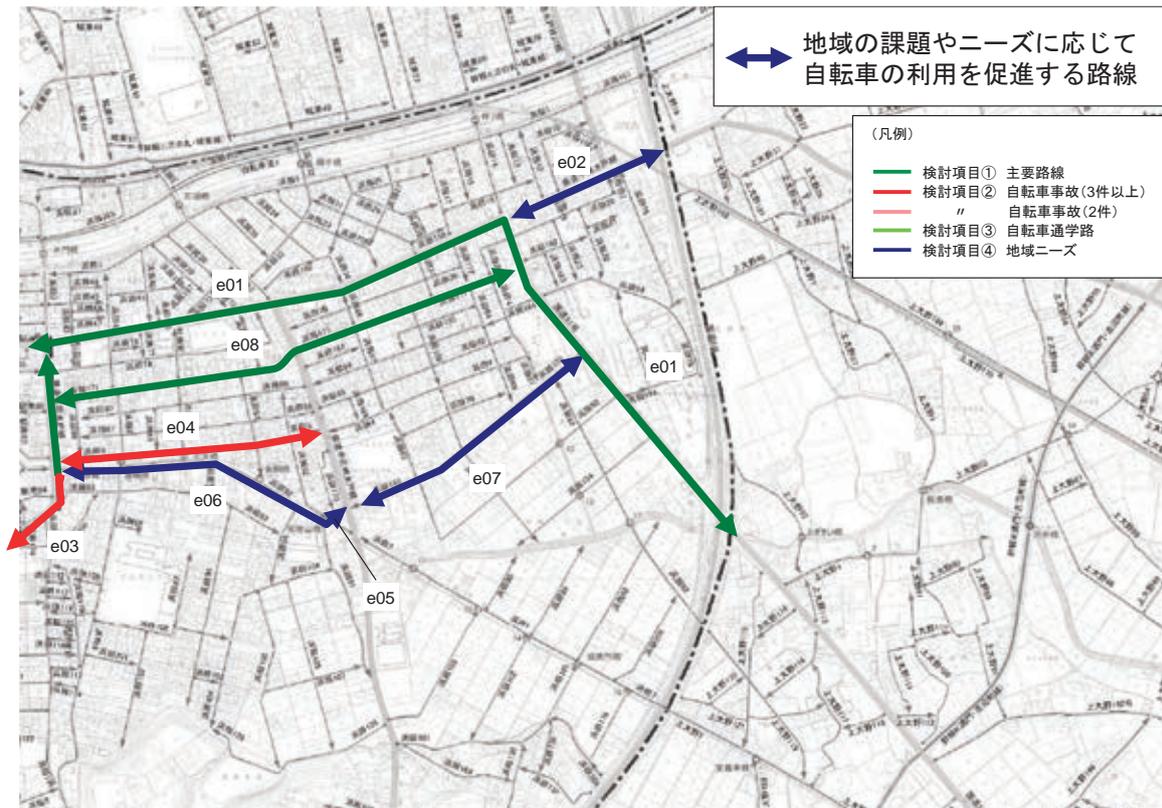


図 12 e 下市周辺地域のネットワーク候補路線

表 7 e 下市周辺地域のネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名		延長(km)
国土交通省	国道	e01	国道51号	1.72
茨城県	県道	e02	小泉水戸線	0.35
		e03	長岡水戸線	0.72
水戸市	市道	e04	浜田5号線	0.56
		e05	浜田91号線	0.06
		e06	浜田92号線	0.58
		e07	浜田153号線	0.59
		e08	浜田171号線	1.01
国土交通省				1.72
茨城県				1.07
水戸市				2.80
計				5.59



f サイクリングルート（観光支援）

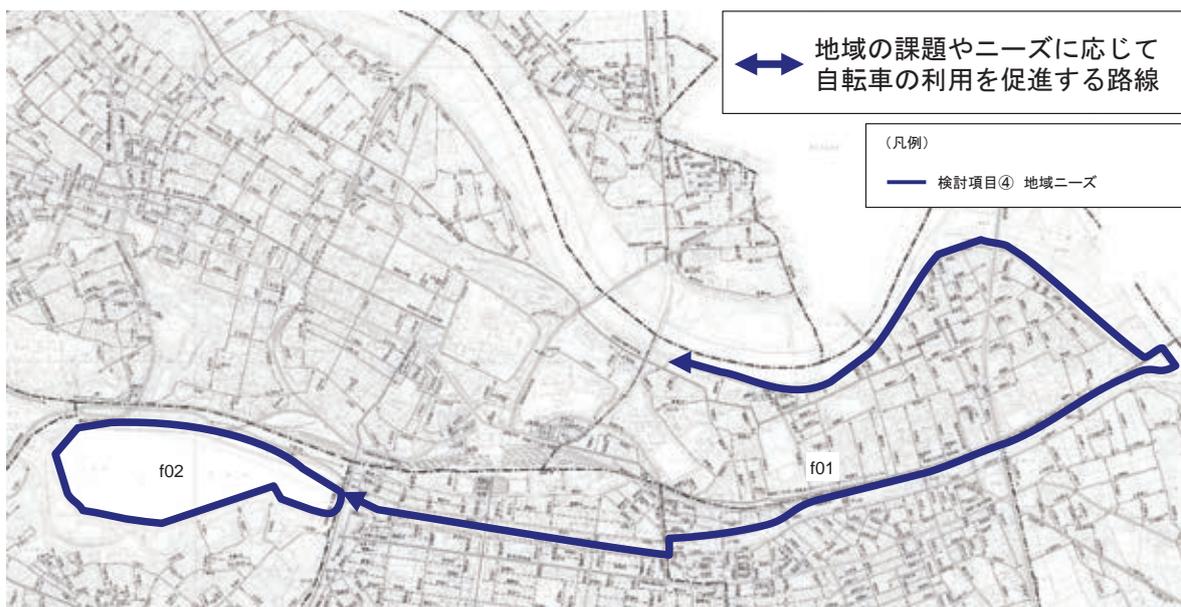


図13 f サイクリングルートのネットワーク候補路線

表8 f サイクリングルートのネットワーク候補路線の名称及び延長

道路管理者	路線区分	路線名		延長(km)
水戸市	市道	f01	自転車道1号線	6.94
		f02	千波湖園路	3.00
水戸市				9.94
計				9.94



検討項目⑤

自転車の利用増加が見込まれる、沿道で新たに施設立地が予定されている路線

本市で新たに施設立地が予定されている、市役所新庁舎（2018(平成 30)年度完成予定）や新市民会館(2021(平成 33)年度完成予定)及び東町運動公園新体育館（2018（平成 30）年度完成予定）には、市民をはじめ多くの方が訪れることが予想されます。自転車の利用増加も見込まれることから、これらの施設の周辺道路をネットワーク候補路線として選定を図ります。

また、2019（平成 31）年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」の会場として、市内の公共スポーツ施設が使用されることから、利用者の交通手段として自転車の活用を促すことを目的に、東町運動公園新体育館をはじめ、総合運動公園、ケーズデンキスタジアム水戸（市立競技場）、堀原運動公園、市立サッカー・ラグビー場（ツインフィールド）、青柳公園のそれぞれの周辺道路についてもネットワーク候補路線として選定します。



検討項目⑥

既に自転車の通行空間（自転車道，自転車専用通行帯，自転車専用道路）が整備されている路線

過去に「ガイドライン」に適合する形態で整備された下記の路線を選定し活用します。

- ・国道 50 号バイパス桜ノ牧高校前
- ・市道千波 2 号線



検討項目⑦

その他自転車ネットワークの連続性を確保するために必要な路線

整備予定のある都市計画道路や市道のうち、ネットワーク形成に資する路線や、①から⑥までの検討項目で選定した路線のネットワークの連続性を確保するために、飛び石となった区間を補完する路線を選定します。

また、過去に自転車の通行空間整備が行われた路線のうち、現行「ガイドライン」に適合しない路線については、改良を前提として、ネットワークの連続性を確保するために必要な路線として選定します。



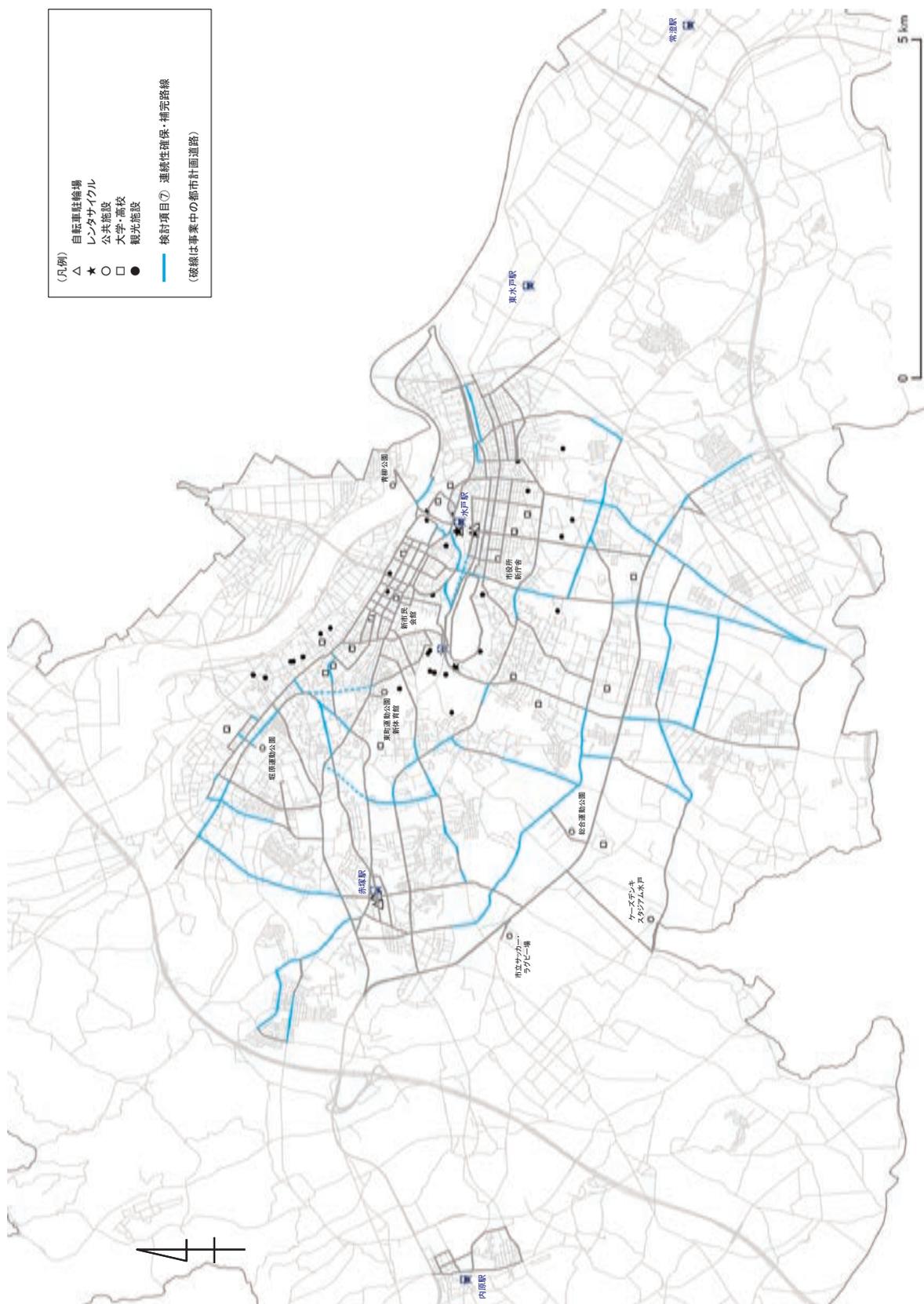


図 16 検討項目⑦で選定したネットワーク候補路線



2 優先整備路線の選定

選定要件① 自転車事故が多発するなど緊急性を要する路線

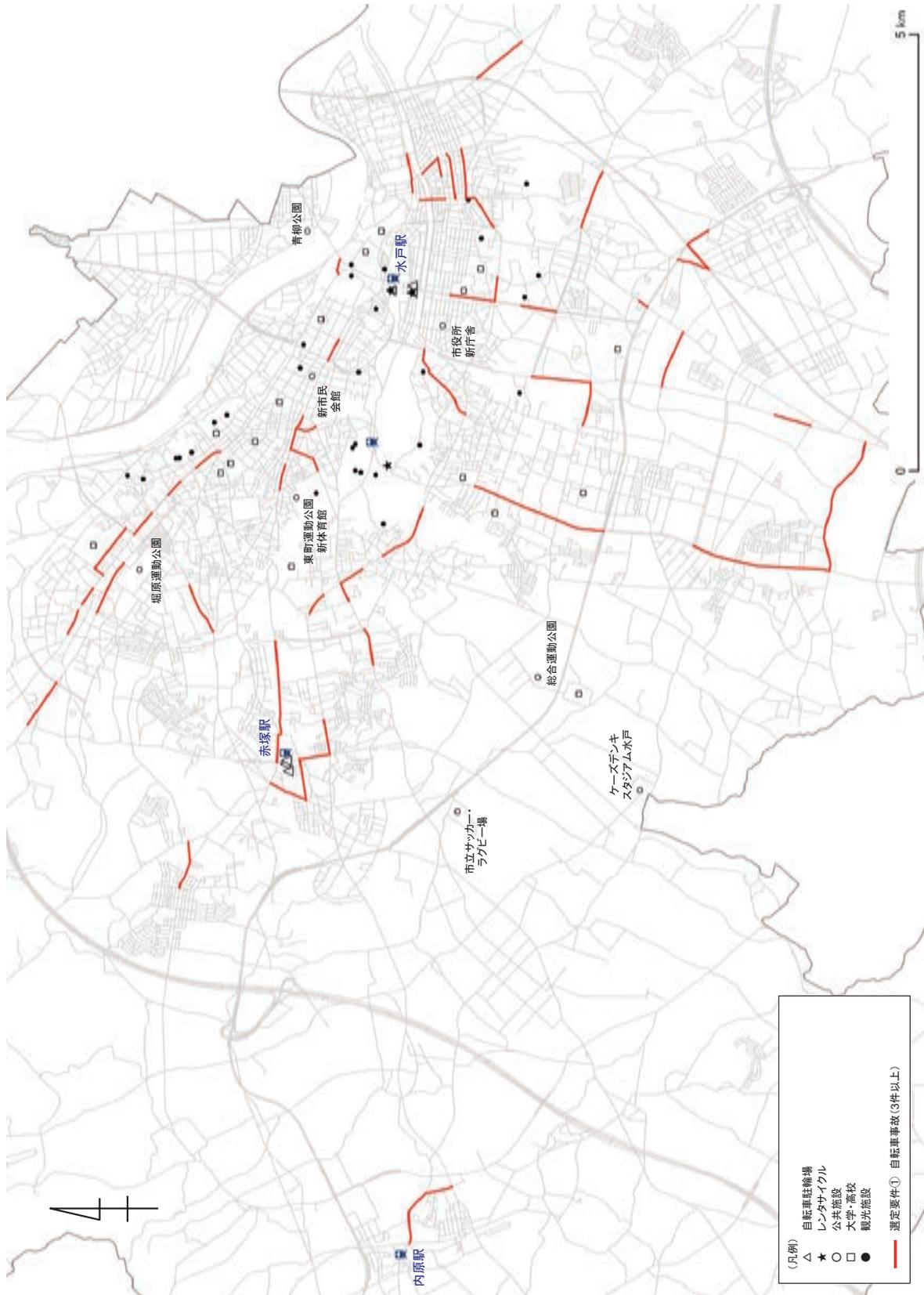


図 17 選定要件① 自転車事故が多発するなど緊急性を要する路線

(資料：(公財) 交通事故総合分析センター統計資料 (H24-H26) より作成)



選定要件② 自転車交通量が多い路線

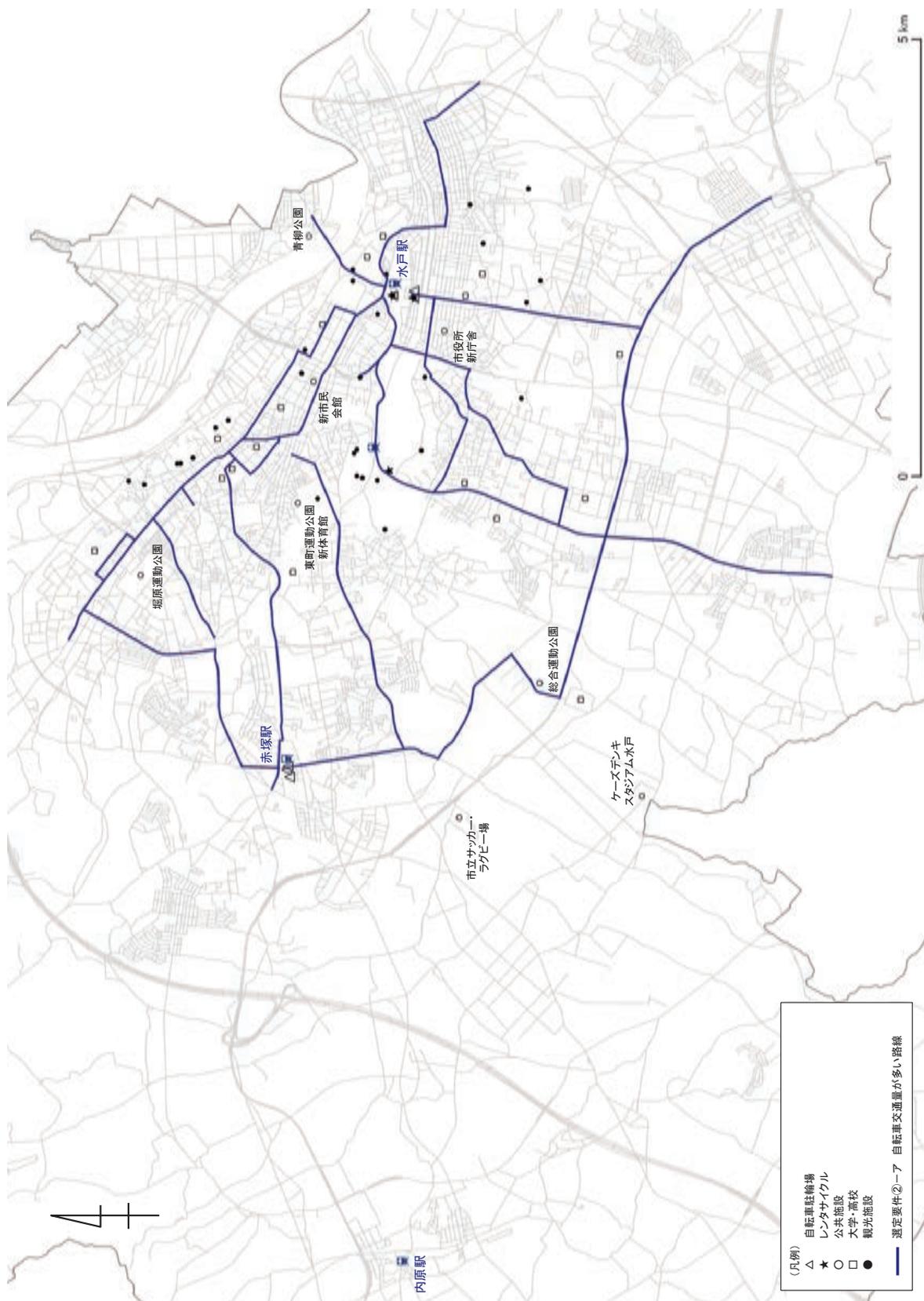


図 18 選定要件②-ア 客観指標から自転車交通量が多い路線



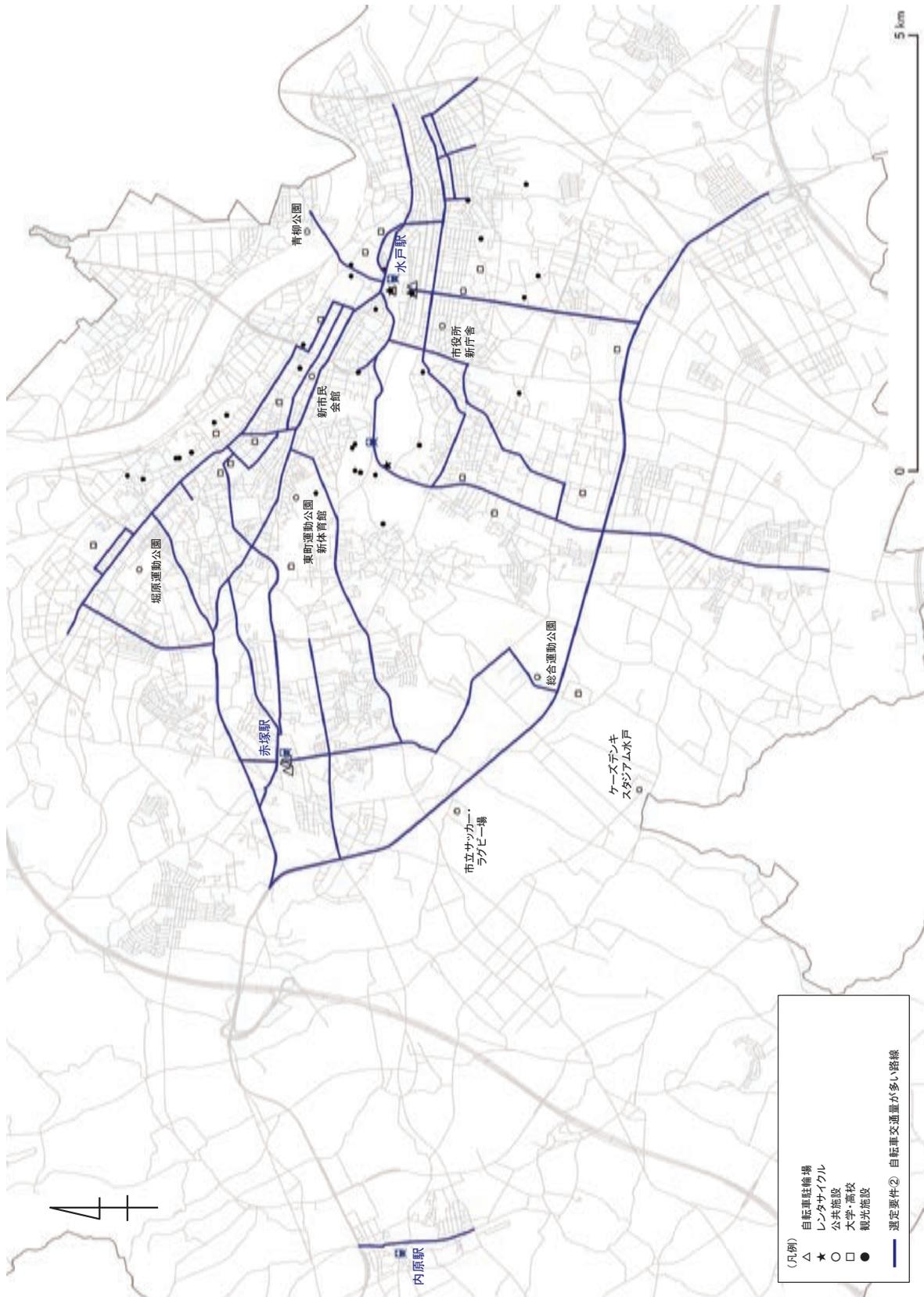


図 19 選定要件② 自転車交通量が多い路線（要件アとイの重ね合わせ）



選定要件③ 観光における回遊性の向上を図る必要がある路線

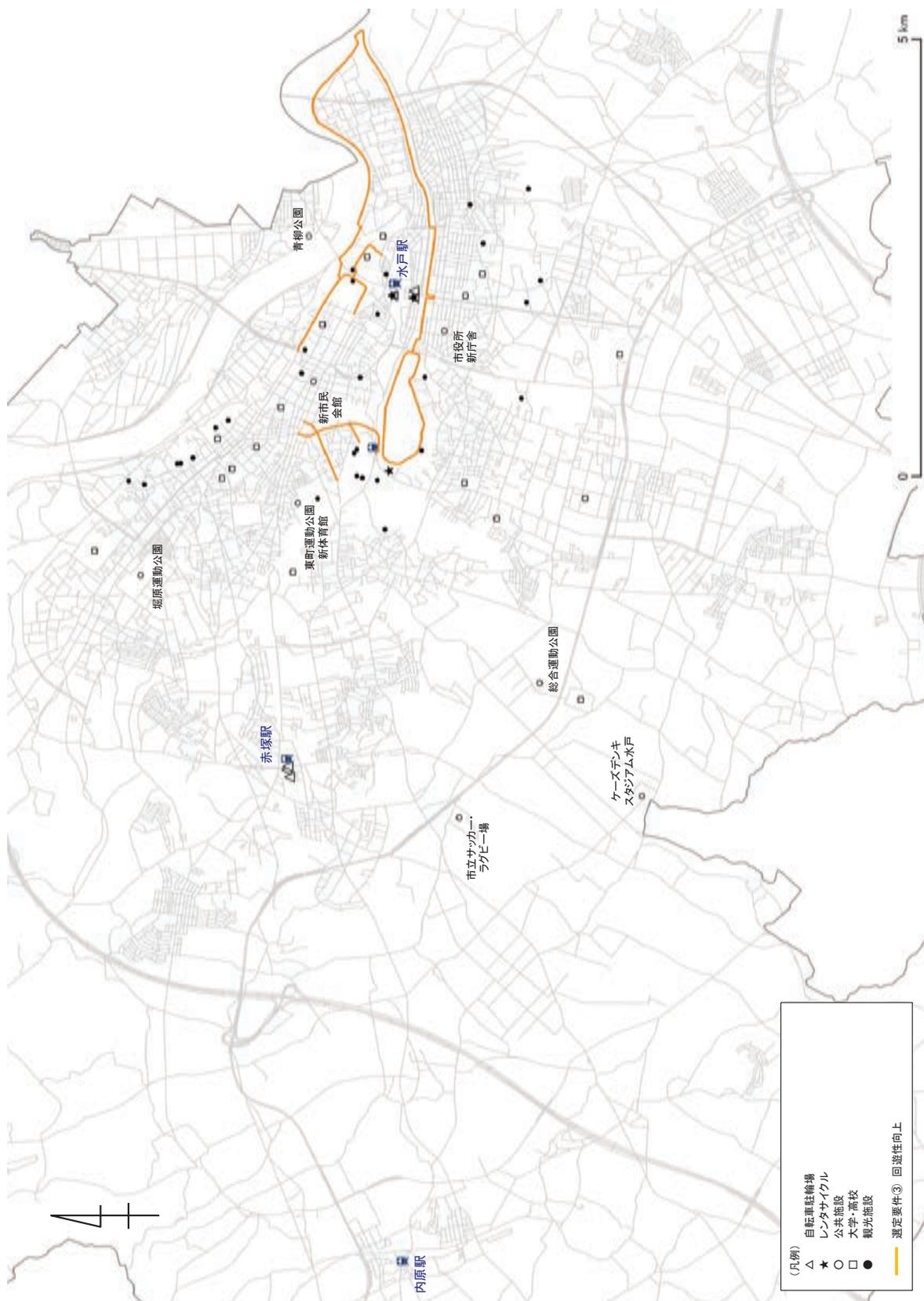


図 20 選定要件③ 観光における回遊性の向上を図る必要がある路線



選定要件④ 施設整備計画との整合性を要する路線

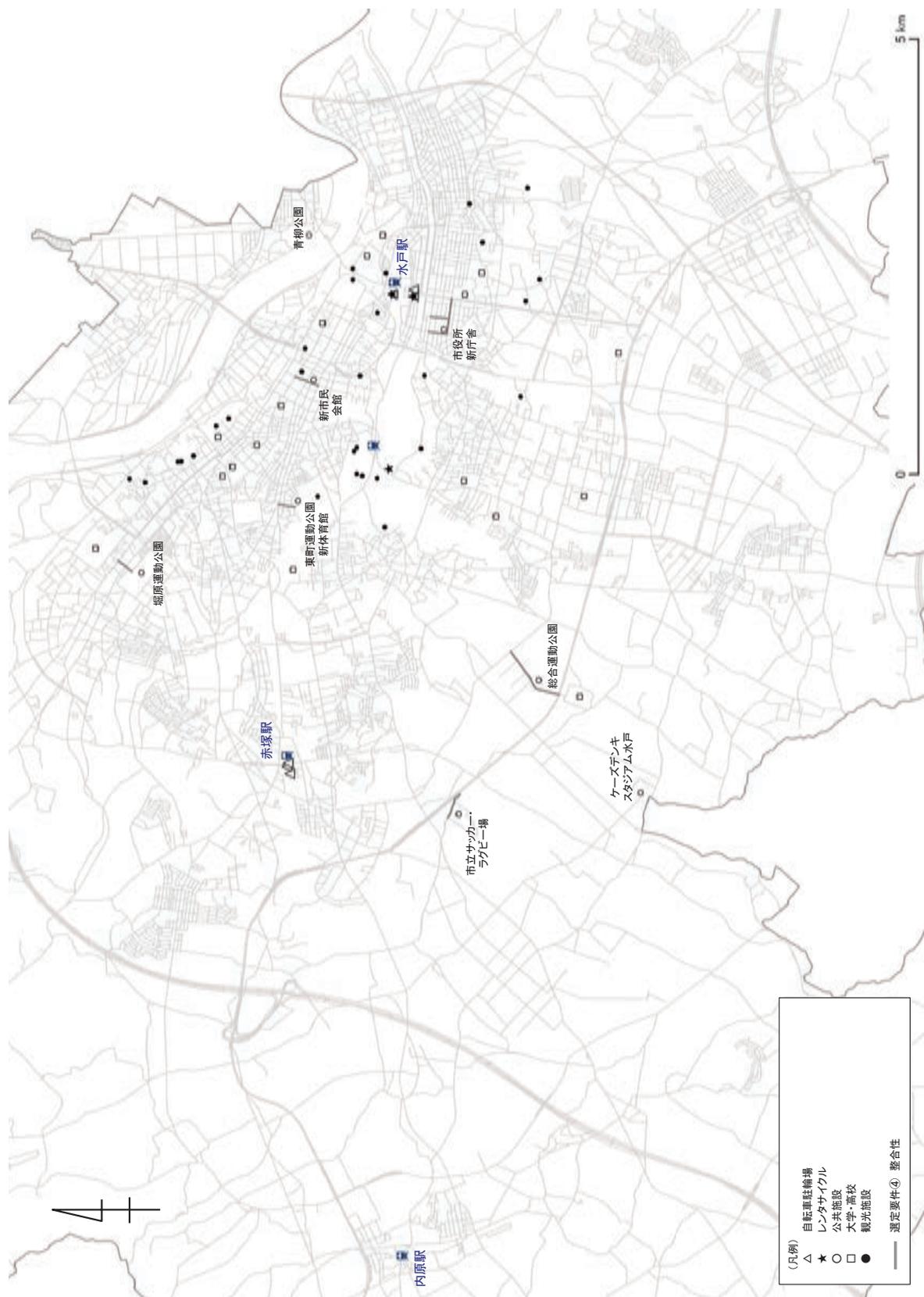


図 21 選定要件④ 施設整備計画との整合性を要する路線

